

家保通信

Vol. 39 No. 5 8月号
東京都家畜保健衛生所



令和7年7月29日

かほクイズ

牛のヨーネ病の症状は次のうちどれでしょう？

- ①下痢
- ②消瘦
- ③泌乳量低下

答えは裏面



ランピースキン病のまん延防止措置が強化されました！

ランピースキン病は今まで届出伝染病でしたが、7月28日から**家畜伝染病と同程度のまん延防止措置が適用**されます。

- 検査で陽性になった牛は、殺処分や生乳の廃棄等の対象になります。
- 発生農場の同居牛及び周辺農場の牛は、移動が一定期間制限され、緊急的なワクチン接種が行われます。
- 殺処分となった牛は**手当金の対象**になります。



「豚熱清浄化ロードマップ」が策定されました

6月30日に豚熱清浄国への道筋を示す「**豚熱清浄化ロードマップ**」が策定されました。当面の目標は、「国際獣疫事務局（WOAH）の豚熱清浄国ステータスの取得」です。現行の豚熱ワクチン抗体は感染抗体と識別できないことから、識別可能なマーカーワクチンの実用化を目指します。野生いのししで豚熱陽性事例が続く中で、ロードマップに沿った対策を進めるためには、**農場における飼養衛生管理基準の遵守徹底や効果的なワクチン接種の推進が重要**です。豚飼養者や関係者の皆様のご協力をよろしくお願いします。なお、本ロードマップは随時見直されます。詳しくは農林水産省HPをご覧ください。▶▶▶▶▶▶▶▶



豚熱清浄化に向けた段階

0期（現在）	マーカーワクチンの実用化を目指す。
I期	現行ワクチン接種豚をマーカーワクチン接種豚に置換する。
II期（2035年頃移行）	マーカーワクチンを使った識別により感染抗体陽性豚をゼロにする。
III期（2045年頃移行）	豚熱清浄国ステータス取得要件の適合を目指す。
IV期（2050年頃移行）	豚熱清浄国ステータスを維持する。



詳しくは農林水産省HPをご覧ください。▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶

2024-2025シーズンのHPAI発生を踏まえた提言

An illustration showing a man and a woman looking distressed. The man is pointing towards a white chicken on the left. The woman is holding her head. In the background, there is a building labeled '家畜保健衛生所' (Livestock Health Center).

- ・専用の衣服、靴の使用
- ・手指消毒など



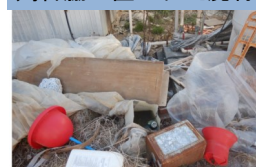
- ・ 防鳥ネットの適切な使用
- ・ 家きん舎の適切な修繕
- ・ 死鳥・廃棄卵の適切な処理
- ・ 家きん舎及びその周辺の整理整頓



- ・ 細霧装置の使用
- ・ フィルター、不織布の設置



鶏舎脇に置かれた廃材



柵の破損



出典：農林水産省HP

家畜衛生ポスターデザインコンテストが開催されます



ヨーネ病は、牛などの反すう動物がヨーネ菌に感染することで発症し、数か月から数年間の長い潜伏期間を経て、頑固な下痢、消瘦、泌乳量の低下などの症状を引き起こします。近年、都内での牛のヨーネ病の発生は確認されておらず、5月～7月に実施した定期検査でも、全頭陰性が確認されています。しかし、全国では年間約1000頭の牛でヨーネ病の感染が確認されていることから、引き続き、都外からの導入・帰還牛のヨーネ病検査にご協力ください。

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

携帯:090-6941-4315(緊急用)

